

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成20年7月10日(2008.7.10)

【公開番号】特開2004-302482(P2004-302482A)

【公開日】平成16年10月28日(2004.10.28)

【年通号数】公開・登録公報2004-042

【出願番号】特願2004-166893(P2004-166893)

【国際特許分類】

G 10 K 15/04 (2006.01)

G 09 B 5/02 (2006.01)

G 09 B 21/00 (2006.01)

【F I】

G 10 K 15/04 302 D

G 09 B 5/02

G 09 B 21/00 F

【手続補正書】

【提出日】平成20年5月27日(2008.5.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

カラオケデータベースと、手話動画データベースと、演奏手段と、制御手段を備えた手話学習機能付きカラオケ装置であって、

カラオケデータベースは、音楽生成データと、歌詞描出データを含む楽曲ごとのカラオケデータを格納し、

歌詞描出データは、歌詞文字列における単語の中に、手話に翻訳すべき単語であることを示す識別符号が付けられており、

手話動画データベースは、単語と手話動画とを対応付けして複数格納し、

演奏手段は、制御手段の制御に従い、音楽生成データに基づきカラオケ伴奏音楽を出力するとともに、歌詞描出データに基づき音楽進行に同期して歌詞画像を表示手段に逐次表示させ、

制御手段は、識別符号の付いた単語を含む歌詞画像を表示させた際、当該単語に対応付けされた手話動画を手話動画データベースから抽出して表示手段に表示させる

手話学習機能付きカラオケ装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

この発明に係るカラオケ装置は、分説すると、つぎの事項(1)～(6)により特定されるものである。

(1) カラオケデータベースと、手話動画データベースと、演奏手段と、制御手段を備えた手話学習機能付きカラオケ装置であること

(2) カラオケデータベースは、音楽生成データと、歌詞描出データを含む楽曲ごとの力

ラオケデータを格納すること

(3) 歌詞描出データは、歌詞文字列における単語の中に、手話に翻訳すべき単語であることを示す識別符号が付けられていること

(4) 手話動画データベースは、単語と手話動画とを対応付けして複数格納すること

(5) 演奏手段は、制御手段の制御に従い、音楽生成データに基づきカラオケ伴奏音楽を出力するとともに、歌詞描出データに基づき音楽進行に同期して歌詞画像を表示手段に逐次表示させること

(6) 制御手段は、識別符号の付いた単語を含む歌詞画像を表示させた際、当該単語に対応付けされた手話動画を手話動画データベースから抽出して表示手段に表示させること

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】削除

【補正の内容】